

令和7年度 教育計画						学校番号 40	
今治市立菊間中学校							
校長名	近藤 勲	学級数	4 (1)	児童 生徒数	62	教職員数	12

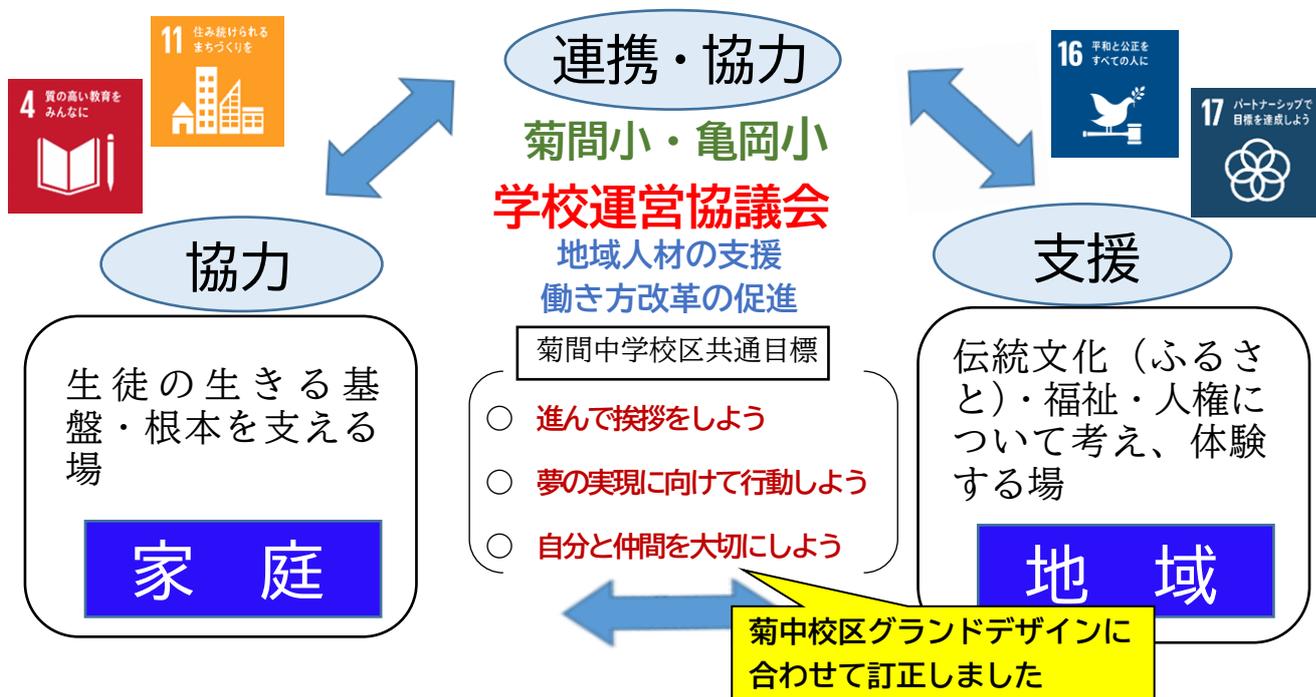
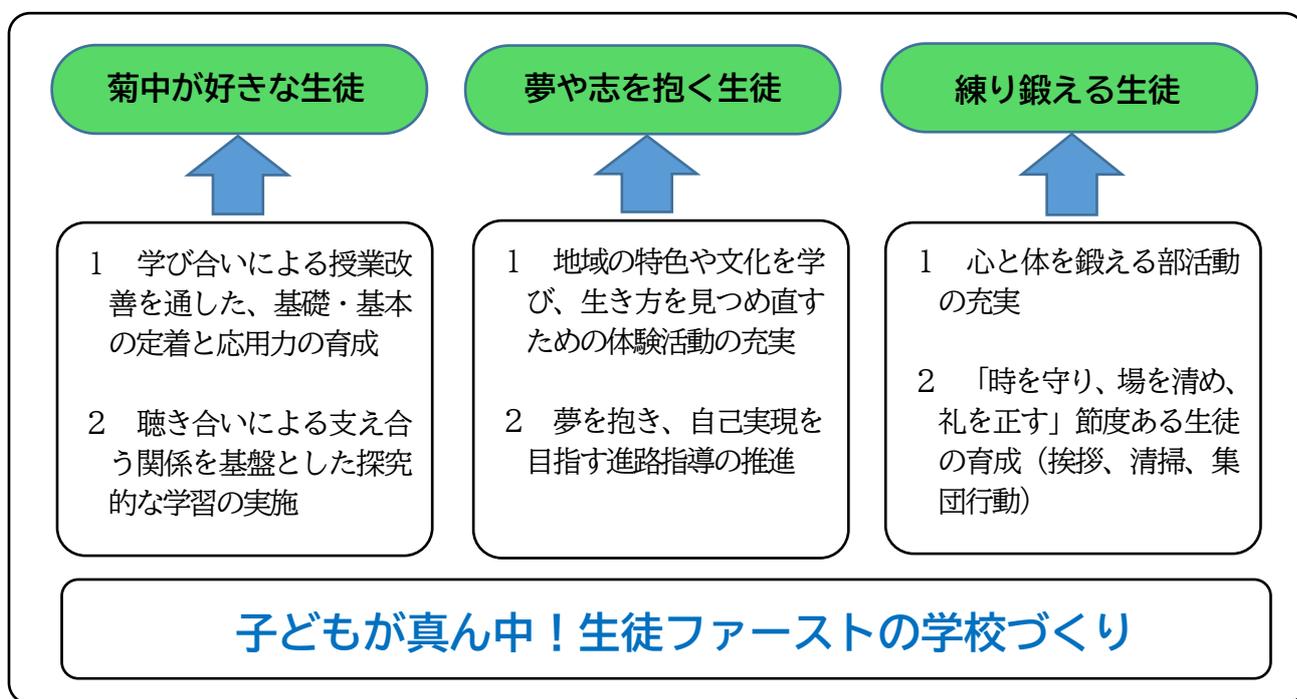
令和7年度 菊間中学校 グランドデザイン

菊間中学校では、

**命を輝かせ、夢を持って粘り強く生きる生徒**

育成します。

菊間中学校の「目指す生徒像」



<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">重点目標と具現策</p>	<p><b>1 命を大切にす教育の推進</b></p> <p>(1) 命の尊厳に目覚め、命を大切にし、粘り強く積極的に生きる意欲と態度の育成</p> <p>(2) 自尊感情と他者尊重の心情や態度の育成</p> <p>(3) 地域住民の一人としての自覚の醸成（小中連携・防災教育）</p> <p><b>2 命を輝かせる教育の推進</b></p> <p>(1) 学力の基盤をつくる課題 (base) とそれを活用した探究活動を導く課題 (advanced) を効果的に活用した授業改善による、基礎・基本の定着と応用力の育成</p> <p>(2) 聴き合い学び合う空気感の中で自分の考えを伝えられる力を育むとともに、その取組の浸透を通じた生徒同士の支え合う関係の強化</p> <p>(3) 集団において自分らしさを発揮する能力及び自己を調整する能力の育成</p> <p>(4) たくましく生きるための体力の向上と精神力の育成</p> <p><b>3 互いの命を輝かせる教育の推進</b></p> <p>(1) 人の痛みを理解し、人権を尊重しようとする意欲や態度の育成(人権・同和教育)</p> <p>(2) 豊かで快適な環境を守り育てる態度の育成</p> <p>(3) 地域を愛し、共に歩もうとする態度の育成（地域文化の継承）</p>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">学校運営上の留意点</p>	<p><b>1 人的管理</b></p> <p>(1) 温かい人間関係づくりに努め、教師の個性を生かした責任と信頼に基づく教育活動の展開</p> <p>(2) 服務規律の遵守と、子どもが真ん中・生徒ファーストの校務の分担</p> <p>(3) 健康管理に留意し、教師としての幅広い識見や人間的魅力向上への不断の努力</p> <p>(4) 効率よい職務遂行のための校務の見直しと校務分掌等の適正化を通じた、働き方改革の推進気軽に休暇を取得できる風通しの良い職場づくり</p> <p><b>2 物的管理</b></p> <p>(1) 学習の場にふさわしい、安全性・機能性・美しさのある教育環境の整備</p> <p>(2) 劇物等の保管・管理の徹底</p> <p>(3) 施設・設備の有効活用及び安全管理の徹底</p> <p><b>3 事務管理</b></p> <p>(1) 正確で迅速な事務処理と適切な保管・管理、厳正な経理事務の徹底</p> <p>(2) 校務支援システムを有効に活用した事務処理の推進</p> <p>(3) 出納関係の日常的点検及び金銭管理の徹底</p>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">本校教育の特色と展開</p>	<p>菊間は、「賀茂神社の祭礼（お供馬）」や「遍照院の厄除け大祭」に代表されるように、伝統的な信仰や行事を重んじる地域であり、700年余りの伝統を持つ「菊間瓦」とともに歩んできた町である。さらに、県内では他の市町村に先駆けて人権・同和教育に熱心に取り組んできた地域でもあり、学校でも当時から人権・同和教育を学校教育の中核に位置付けた取組を推進してきた。さらにそれよりも早く、生徒の健全育成の視点から部活動の果たす役割に注目し、学校・地域をあげて熱心に活動してきた。そのため、伝統を重んじる気風、人権を大切にしようとする意識、質実剛健を尊び礼儀を重んじる意識が高い。菊間中学校生徒の自慢できることは、大きな声で挨拶ができ、大きな声で歌が歌えることであり、集団行動コンテストなどを通して、クラスが一つになり、すばらしい校風を引き継ぐ心が自然に育っているところである。また、地域に根ざす伝統や地域の特色ある活動（お供馬・菊間太鼓）を学習することによって、地域の伝統・文化に親しみをもち、大切に守っていこうとする態度も育ってきている。</p>

